

安比高原スキー場カッコウコース計時回路・放送設備更新業務 仕様書

1 概要

- (1) 業務名 安比高原スキー場カッコウコース計時回路・放送設備更新業務
- (2) 場所 安比高原スキー場内（岩手県八幡平市安比高原 117）
- (3) 期間 契約締結の日から令和8年10月30日まで

2 目的

本業務は、第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会（ジャイアントスラローム競技）を円滑で確実な大会運営のため、必要となる計時回路及び放送設備の機能を確保することを目的とする。

3 内容

3-1 配線経路調査測量

大会運営に必要な配線敷設のため、現地調査を行い、経路及び必要長を確認する。

3-2 計時回路機能確保のための敷設作業

- ・ フィニッシュハウスからスタート地点付近まで、コルゲートケーブル（10回線）を大会期間中の確実な使用を前提として地上に敷設する。（一部コース横断箇所については、地中埋設箇所を行う。）
- ・ 既設配線の切替作業や中継ボックスの設置等により、計時機能が確保される状態とする。（再利用可能な物品は再利用する。）

3-3 放送設備機能確保のための敷設作業

- ・ 旧第2リフトB線降り場付近からスタート地点付近まで、放送用コルゲートケーブル（2回線）を地上敷設する。（一部コース横断箇所については、地中埋設箇所を行う。）
- ・ 配線上にスピーカーを設置し、放送機能が確保される状態とする。
- ・ 再利用可能な資材を除き、不要となる既設機器は撤去・処分する。

3-4 機能確認試験（絶縁抵抗測定・導通試験・総合試験）

更新した計時回路及び放送設備に不具合がないか、かつ、ジャイアントスラローム競技を円滑に遂行するための機能・性能を満たしているかを確認する。

4 計時回路規格・仕様

品名	規格	数量
コルゲートケーブル	MAZV AE 1.2-10P	1200m
スイッチボックス(屋外)	300X400X140 (OAB16-34)	4 面

5 放送設備規格・仕様

品名	規格	数量
鋼管ポール	XDDK1250KP 89m 5.0M	7 本
スピーカー取付架台	RANH	7 個
ボルト	亜鉛メッキ 13X120 mm	14 本
自在バンド IBT-212	径 370 mm以内	32 個
レックスホーン	TH-760	7 個
ドライバーユニット	TU-730AM	7 個
ユニットカバー	UC-200A	7 個
ビニル電線管	VE14 mm	7 本
ステンレスバンド ETG 型	S 型 1 号 200 mm径以下	35 個
スイッチボックス(屋外)	150X200X120	7 個
メーターバンド(片面)	DDF122W	14 個
組端子台 5P	TEU805	7 個
コルゲートケーブル	MAZV AE1.2 mm-4 c	1200m
電線(警報)	A E 1.2 mm 2-4 C	32m

6 特記事項

- (1) 機器の搬入出などに要する経費は委託料に含めること。
- (2) 当業務で購入、制作した全ての備品は、岩手県に帰属する。
- (3) 利用者向け取扱説明を1回実施すること。
- (4) 既設ハードウェア外、計測機器等の故障が発見された場合、直ちに発注者へ報告し、対応について指示を受けること。
- (5) 業務にあたり、受注者の瑕疵により既設物の破損・紛失、第三者への事故等が発生した場合は、受注者において処理するものとし、発注者は一切の責を負わない。
- (6) この他、仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、両者協議の上、定めるものとする。